

断熱材料の熱伝導率測定装置

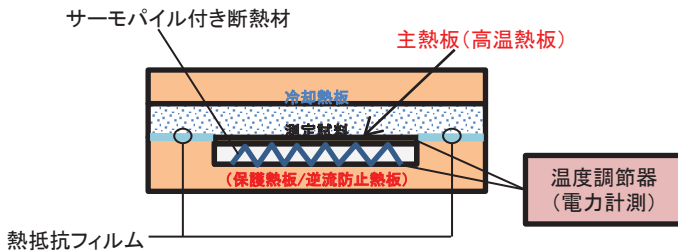
～ 従来より小さなサイズの試料で測定できます ～



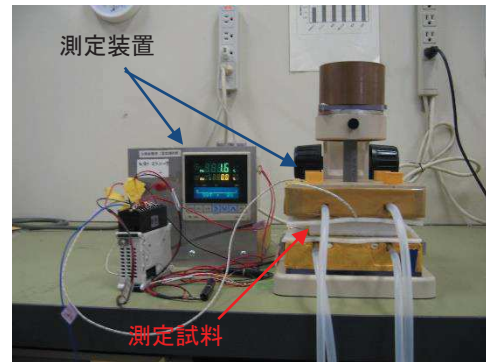
セールスポイント

- ◆ 熱伝導率測定装置(保護熱板法: JIS A 1412-1)と比べ構造を簡素化した装置を開発しました。従来の試料サイズ(30cm×30cm)よりも小さな試料(10cm×10cm)で熱伝導率を測定可能です。

$$\text{熱伝導率} = \frac{\text{熱流束} \times \text{試料の厚み}}{\text{試料面積} \times \text{試料表面の温度差}}$$



熱伝導率測定装置の構造



断熱材の測定状況

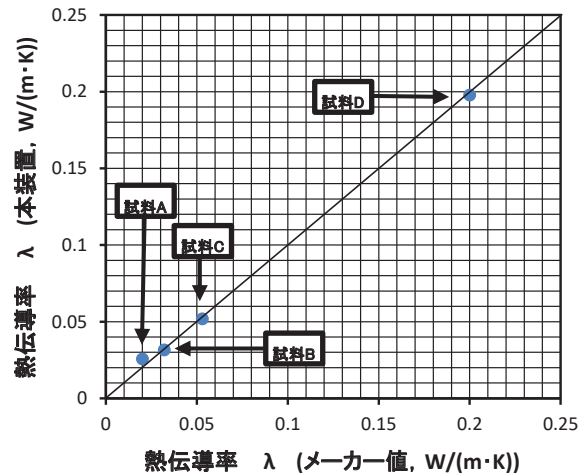
活用場面と発明の特長

具体的な活用場面

- ◆ 熱伝導率の低い材料の評価が可能です。主な用途としては、自動車部品、建築材料などの断熱材料開発に有効に利用できます。

発明の特長

- ◆ 成形が容易な10cm×10cmの試料で、断熱性能を比較できます。
- ◆ 測定装置の制作が容易。



各種素材の熱伝導率の比較

基本情報

発明の名称	熱伝導率測定装置及び熱伝導率測定方法		
特許権者	広島県		
出願番号	特願2018-243071	出願日	平成30年12月26日
特許番号	特許第7106073号	登録日	令和4年7月15日
実施許諾実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業化実績	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
共同研究	<input checked="" type="checkbox"/> 要相談 <input type="checkbox"/> 不可	サンプル提供	<input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可
問い合わせ先	西部工業技術センター 技術支援部		TEL 0823-74-1151

※広島県は、上記知財権の実施が第三者の権利を侵害しないことを保証するものではありません。